



雪があまり降らない松前町。スノーボードの楽しさ、雪遊びの楽しさを知ってもらうため、1月21日、北伊予小学生有志を募って、26人が久万スキーランドでスノーボード体験をしました。

当日は雪でなく、雨でしたが、子どもたちの顔は元気そのもの、やる気満々。午前2時間、午後2時間の体験ではありましたが、みんな帰るころにはまっ白いグレンドの上をさっそうと滑っていて、見事なボードさばきでした。「また、家の人に連れて来てもらおう」「来年も参加したい」など、みんな楽しかった様子です。スノーボードに目覚めた北伊予っ子。また、来年も待っています。

**東公民館**

神崎210  
☎984-11159

スノーボード  
体験教室

**おはなしかい**

日時 3月24日(土) 11時  
場所 文化センター2階  
第2研修室

絵本や紙しばい、パネルシアターなどを使って毎回楽しいおはなしをします。皆さん、ぜひ来てみてください。

**3月のふるさとライブラリー**

○開館時間 9時30分～19時  
○休館日 3月31日(土)

**3月の新刊**

- ◆十字軍物語 3 / 塩野 七生
- ◆極北ラプソディ / 海堂 尊
- ◆売り出された花嫁 / 赤川 次郎
- ◆かなたの子 / 角田 光代
- ◆下山の思想 / 五木 寛之
- ◆篠ノ井線・姨捨駅 スイッチバックで殺せ / 西村 京太郎
- ◆ジョン・マン 大洋編 / 山本 一夫
- ◆恋物語 / 西尾 維新

※この他にもたくさんのおはなしが入っています。

**図書館**

筒井633  
☎985-14140

松前町ふるさと  
ライブラリー



2月8日、平成23年度第8回高齢者教室「唄おう！元気いっぱい」と閉講式が行われました。

第1回の「楽しく取り組む健康づくり」では、実技を交えながら「1に運動、2に栄養、3に禁煙、最後に薬」と、元気に長生きする秘訣を学びました。以降の回では、多くの実用的なお話や岡山への館外研修などを通して様々なことを体験し、楽しく学び、交流を深めました。

今回の教室後に閉講式を行い、皆勤の62人と、精勤の30人に、それぞれ賞状とささやかな記念品をお渡ししました。別際には、来年度もお互い元気に、笑顔で参加することを約束しあっていました。

**西公民館**

北黒田966-2  
☎984-15313

高齢者教室閉講式

**一般書**

**蝸ノ記**  
葉室麟 著 / 祥伝社  
直木賞(第146回)

羽根藩の壇野庄三郎は幽閉中の元郡奉行・戸田秋谷の元へ遣わされる。秋谷は不義密通の罪で家譜編纂と10年後の切腹を命じられていた。事件の真相探求の命が課された庄三郎は…

**かいけつゾロリ はなよめとゾロリじょう**  
原 ゆたか 作・絵 / ポプラ社

百億円の懸賞金がかかった「ブタンカーメン」そっくりの彫刻を見つけたゾロリ。夢を叶えようと、ゾロリは立派な城と自分にふさわしい花嫁候補を探そうイシシとノシシに命じるが…



**一般書**

**弁護士探偵物語**  
法坂一広 著 / 宝島社  
「このミステリーがすごい！」大賞第10回

裁判のあり方をめぐって司法と検察に異を唱えたことで、懲戒処分を受けた弁護士の「私」が、復帰後に直面する事件の数々。闇に葬られたその真相に弁護士探偵が迫る。

**児童書**

**みんなが知りたい放射線の話**  
谷川 勝至 著 / 少年写真新聞社

放射線とのつきあい方や体への影響などを、子どもたちに分かりやすく科学的に説明する。大人への解説、参考になる本やサイトも収録。見返しに元素の周期律表などを掲載。



1月26日、おかだっこ広場(岡田小学校放課後子ども教室)の参観日を実施しました。

この日の授業は、螺鈿細工(漆器などに貝殻内側の虹色光沢部分をはめ込む装飾技法)と蒔絵の技法をアレンジした節分用の柀の飾り付けでした。

細かい作業だったこともあり、親子の共同作業が随所で見られました。柀の完成後は、突如現れた恐ろしい(?)赤鬼、青鬼を子どもたちが豆まきで撃退し、見事北公民館の厄払いをしてくれました。

**北公民館**

昌農内456-1  
☎984-17529

おかだっこ広場  
参観日

**◆ご近所に気がかりな高齢者はいませんか？**

- 郵便物や新聞が郵便受けにたまっている
- 家を訪ねても、顔を出してくれない
- 夜、家の明かりがつかない
- 外出している姿を見掛けなくなった
- 庭の手入れをしていない
- 洗濯物を干していない
- 家の中から大声で怒鳴る声が聞こえる
- 服装が不自然なまま外出している
- 見慣れない人が家に入り出すようになった
- 引越してきたが、周囲になじめていない

高齢者に気がかりなことを感じたら、松前町地域包括支援センターにご連絡ください。高齢者の様子を確認し、状況によって関係機関と連絡を取り合うなど支援を行います。

**地域のネットワークが高齢者を支える**

高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けるためには、地域の皆さんがつながり、支えていく「地域のネットワーク」が必要です。

「地域のネットワーク」は、特別なことではありません。皆さんの普段の生活において、顔見知りの高齢者を見守ることから始まります。まずは、声掛けから始めてみませんか？

**包括支援**

筒井710-1  
☎985-14205

松前町地域包括  
支援センター